

Passive × Energy Design

1985 アワード

2026

実例発表の場を通じて「小さなエネルギーで豊かに暮らせる住まい」のあり方と価値を探求し、その普及促進を広く図ることを目的とした当アワードは、そのような家づくりに取り組む住宅事業者の、さらなる技術・知識向上や切磋琢磨の場です。作品エントリーは Forward to 1985 energy life の会員内から募り、それらのプレゼンテーションを会員内外の事業者並びに専門家や研究者、プレス関係者など、住宅業界に関わる方々に広くお聞きいただき、評価・投票をいただきます。なおエントリー作品は、新築・リフォーム両事例が対象となり、室温・エネルギー消費量の計画と実測結果の検証があります。

当日は、ゲスト審査員である 建築家 堀部安嗣 氏（堀部安嗣建築設計事務所 代表）の基調講演から始まり、温熱・省エネ・パッシブデザインに取り組む全国の住宅事業者の最新の取り組みに触れる有意義な 1 日になります。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時 | 2026 年 1 月 21 日 水 10:00～17:30 ※途中お昼休憩あり

会場 | 名駅モリシタ名古屋駅東口店 第 2 会議室

愛知県名古屋市中村区名駅 3-13-31 名駅モリシタビル 7 階

JR 名古屋駅「桜通口」より徒歩 5 分

オンライン会場 | オンラインミーティングシステム「ZOOM」にて配信

講演&発表をオンラインでご視聴いただけます。

プログラム

9:30 開場

10:00 開会

基調講演

「これからの住環境 安定とゆらぎ」

堀部 安嗣 氏 堀部安嗣建築設計事務所 代表

11:10 エントリー作品プレゼンテーション

Forward to 1985 energy life の会員によるプレゼンテーション
(各作品 40 分) と、それぞれへの質疑応答及び講評が行われます。

16:30 投票・1985 アワード決定

表彰式

17:30 閉会

※当日の進行により時間に若干の前後が生じる場合があります

基調講演・ゲスト審査員



堀部 安嗣

堀部安嗣建築設計事務所 代表
筑波大学芸術専門学群環境デザイン
コース卒業。益子アトリエにて益子義
弘に師事した後、1994 年に堀部安嗣建
築設計事務所を設立。代表作に、「牛久
のギャラリー」(第 18 回吉岡賞)「竹林
寺納骨堂」(2016 年日本建築学会賞)「立
ち去りがたい建築」(2020 毎日デザイン
賞) など。現在、放送大学教授を務める。

エントリー作品発表社

- ・アイホーム (愛媛県)
- ・中祥建設 waraoya style (岡山県)
- ・深沢 (群馬県)
- ・藤田摂建築設計事務所 (山口県)
- ・ホームクリエタくみ (広島県)

※五十音順 ※() は作品建設地の都道府県

※発表社は 2025.11 時点でエントリーのあったかたです。発表社が予告なく変更となる場合がありますが何卒ご容赦ください。

参加費

※1 会員※2：6,600 円 / 名 一般：11,000 円 / 名

※1 税込価格です。現地参加、オンライン共に共通です。(オンライン参加の場合は、視聴人数に対して参加費が必要となります)

※2 会員とは、Forward to 1985 energy life の正会員及び団体会員を指します。

申込方法

Forward to 1985 energy life もしくは、Passive-Design Technical Forum の Web サイトよりお申し込みください。(右の QR コードからもアクセスできます。) お申し込みと同時に届く自動配信メールをご参照の上、参加費をお支払いください。なお、開催日の 2 日前に、お申込みいただいたメールアドレスへ当日のご案内をお送りいたします。【申込締切：1/19 (月)】

住宅業界を取り巻く最新の省エネ事情と
パッシブ&エネルギーデザインに取り組む全国の住宅事業者の物件事例を見聞きする

詳細・申込サイト

